

博物館プラネタリウム管理運営計画

相模原市立博物館

1 事業名

世界に誇る博物館プラネタリウムを活用した地域活性化事業

2 事業概要

全国有数の規模を誇る博物館プラネタリウムを全面リニューアルし、更なる魅力向上を図ることで、交流人口拡大による賑わいのあるまちづくりに寄与する施設とする。さらに、その効果を促進するため、プラネタリウム等を活用し、市民、JAXA、観光協会、地元商店会、周辺大学、銀河連邦等と連携して宇宙をテーマとした各種イベントを開催する。

3 プラネタリウムリニューアルの概要

(1) 世界最高峰の性能を活かした集客力の向上

プラネタリウム投影機を10億個の星々と8K全天周映像を同時に体験できる世界初のプラネタリウムシステムへと改修し、プラネタリウムの体験価値を格段に高めることにより集客力を向上させるとともに、シティプロモーションの素材として活用し、市の認知度や魅力度向上を図る。

(2) より快適に利用していただくための環境整備

観覧時の快適性を確保するため、座席を改修するほか、リア映写室・ソフト準備室を多目的スペースに改修し、声の出してしまう小さな子どもなどが、ガラス越しに安心して観覧できる空間を整備する。さらに難聴者や高齢者でもプラネタリウムを楽しめるよう、補聴器・人工内耳で音声を受信できる磁気ループ設備を設置する。

(3) 多目的利用

プラネタリウムの多目的利用の自由度を高めるための改修を行い、JAXA等と連携してパブリックビューイングやコンサートイベントなど地域に人を呼び込むイベントを開催し、まちの賑わいを創出するとともに、地域団体活動の活性化や幅広い世代に対するプラネタリウムの魅力発信を行う。

(4) 博物館における宇宙関連イベントの実施

プラネタリウムの改修期間中に、プラネタリウムの仕組みや歴史が分かる企画展などを開催し、リニューアルオープンに向けた機運を高める。さらにリニューアルオープン後も宇宙をテーマにした企画展や星空観望会などのイベントを継続的に実施し、プラネタリウムの魅力向上とソフト事業との相乗効果を持続させる。

(5) JAXAとの連携によるオリジナルコンテンツの制作

JAXAに隣接したプラネタリウムという特色を活かし、JAXA相模原キャンパスの施設・設備の画像・映像リソースをライブラリ化し、プラネタリウム内で紹介できるコンテンツを制作する。これらのオリジナルコンテンツを活用することで、集客力を向上させ、交流人口の拡大に結び付ける。

(6) JAXAとの連携による宇宙関連イベントの実施

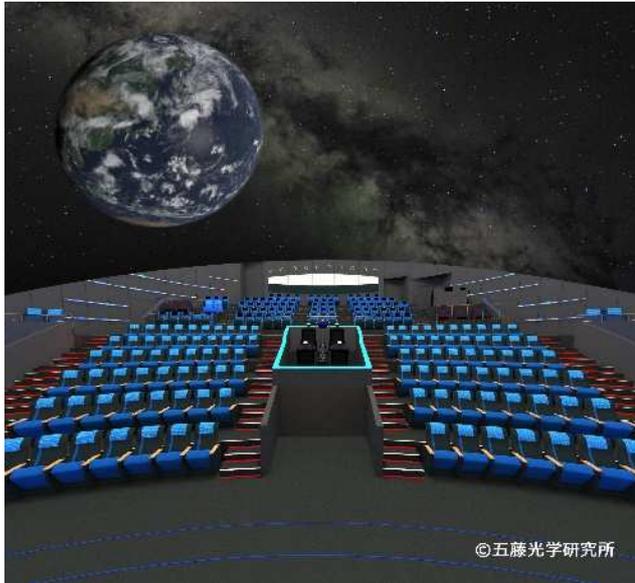
プラネタリウムの多目的活用の一環として、JAXA職員の協力を得て、探査機打ち上げのパブリックビューイングや最新の研究成果を知るための講演会や宇宙の魅力を伝える体験教室などを開催する。また、博物館において実施する企画展で、JAXAが所有する惑星探査機の実物資料や画像、映像などを展示する。

(7) 天文学や宇宙工学等の質の高い学習機会の提供

プラネタリウムを本物の夜空に等しく天文現象を学ぶことができる施設として活用する。また、JAXAと連携して、宇宙史の解明や惑星探査機等のミッションを紹介することで、天文学や宇宙開発に関わる学問分野の普及に寄与する。

(8) 回遊エリアの形成

JAXAの宇宙科学探査交流棟のほか、利用者の多い近隣の淵野辺公園やJR淵野辺駅周辺商業地とも連携して回遊エリアを拡充し、デジタルスタンプラリーなど域内の回遊性を高めるイベントを実施する。これらの実施により、「宇宙を身近に感じられる」エリアを創出し、交流人口の拡大を図るとともに、相乗効果によりまちに賑わいをもたらす。



プラネタリウム改修後イメージ

4 事業スケジュール(予定)

事業名	プラネタリウムの改修		改修後の運営・効果			
	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
世界に誇る博物館プラネタリウムを活用した地域活性化事業	○プラネタリウム施設改修工事					
	●効果促進事業(ハード) ・既存機器撤去					
	●効果促進事業(ソフト) ・プラネタリウム装填風景画像の制作 ・備品類の購入					
	<ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウムの集客力向上やシティプロモーションにより、交流人口の拡大、市の認知度・魅力度の向上 ・プラネタリウムの多目的利用により、地域団体活動の活性化、幅広い世代にプラネタリウムの魅力発信、まちの賑わい創出 ・JAXAとの連携により、天文学や宇宙開発に関わる学問分野の普及に寄与 ・JAXA等の近隣施設で形成する「宇宙を身近に感じられる」回遊エリアにより、交流人口を拡大し、まちの賑わいを創出 					

5 重要業績成果指標(KPI)

	事業開始前 (2022年度)	2024年度 増加分	2025年度 増加分	2026年度 増加分	2027年度 増加分	2028年度 増加分	2029年度 増加分	KPI増加分の累計
プラネタリウム観覧者数(1日あたり)(人)	158.00	0.00	75.00	4.00	2.00	3.00	3.00	87.00
魅力度(相模原市が魅力的と思う人の割合)(%)	29.10	0.00	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	3.50
地域の活動への参加率(%)	44.40	0.00	4.80	4.80	4.80	4.80	4.80	24.00
人口増加率(%)	-0.20	0.00	0.00	0.09	0.09	0.09	0.09	0.36

6 参考

(1) 関連する指標

ア 博物館の1日あたりの入館者数(人)

事業開始前 (2022年度)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	増加分の累計
	増加分	増加分	増加分	増加分	増加分	増加分	
405.00	28.00	16.00	4.00	4.00	4.00	4.00	60.00

イ 利用者の満足度(%)

事業開始前 (2019年度)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	増加分の累計
	増加分	増加分	増加分	増加分	増加分	増加分	
63.00	0.00	5.00	3.00	3.00	3.00	3.00	17.00

※観覧者アンケートにより内容を「とてもよい」と回答した割合

(2) 事業収支計画(千円)

供用開始後の 収支計画	事業開始前 (2022年度)	施設の供用 開始年度	2年目	3年目
		2025年度	2026年度	2027年度
事業経費及び維持管理経費(支出)	37,615	34,942	39,501	39,501
事業収入	12,839	15,447	18,816	19,151
地方公共団体の一般財源による措置	24,776	19,495	20,685	20,350